

防災訓練での食育啓発事業 ～いざという時役立つ非常食！～

白井市健康課・白井市食生活改善推進員
令和元年11月4日（月・祝） 白井総合公園



<白井市危機管理課主催の防災イベント「防災くんれん」の参加者を対象とした食育啓発>

①テーマ いざという時役立つ非常食！

②内容

- ・災害時の備蓄～食事編～（備蓄用食料の定期的な入れ替えや活用法の説明）
- ・「食改おすすめ！サバイバル献立」の紹介（3日分の備蓄活用食献立の紹介）
- ・カセットコンロレシピの実演（実演レシピ…ポリ袋でつくる「ご飯」「ポトフ」）
- ・備蓄状況の聞き取り、啓発物配布（備蓄チェックリスト、ポリ袋レシピ等配布）

③結果 参加者 169人

④参加者の反応

- ・備蓄に適した食品の紹介とローリングストック法を実際の食品も展示して説明したため、参加者は具体的な購入イメージがきたようであった。
- ・発災後の食事について、多くの備蓄が必要であることと、停電した場合「まずは冷蔵庫の中から。次に備蓄を。」というポイントを理解してもらえた。
- ・ポリ袋クックは、作り方を熱心に質問する参加者が多く、約8割が自分でも平常時に作りたいと話していた。
- ・参加者の79.8%が何らかの食料品を備蓄していた。